

おおさか 土地改良広報

144
号

発行：平成26年7月10日



水土里ネット大阪 は
大阪府土地改良事業団体連合会の
愛称です

大阪市西区新町三丁目6番9号
大阪木材会館3階

大阪府土地改良事業団体連合会

TEL：06-6556-7777

FAX：06-6556-7798

<http://www8.ocn.ne.jp/~daidoren/>

大阪府土地改良事業団体連合会 会長挨拶	1
大阪府環境農林水産部 部長挨拶	2
平成25年度第3回監事会	3
平成25年度第3回理事会	3
第56回本会通常総会開催	4
大阪府知事感謝状受賞者	5
第53回土地改良功労者表彰者	6
新役員について	7
第56回全国水土里ネット通常総会	8
第55回全国水土里ネット表彰式開催	8
憲法施行記念式並びに表彰式	9
平成26年新春互礼会	10
ため池総合減災に関する意見交換会	11
平成25年度大阪府水土里情報システム運用協議会開催	12
土地改良区の事務の合理化の推進	13
第8回大阪府農空間保全地域協議会総会	14
平成26年度第1回技術力向上事業研修会	14
岸和田丘陵土地改良区が設立されました	15
大阪府の農空間整備事業の概要と予算	16
支部協議会だより	17
土地改良区理事長の就任・退任	21
平成26年度支部担当者一覧	21
今後の行事予定	21
一般財団法人大阪府みどり公社からのお知らせ	23
大阪府土地改良事業団体連合会組織表	25
土地改良相談	25



茨木市 十丁堰水路

大阪府土地改良事業団体連合会 会長挨拶



会長 吉 川 孝一

盛夏の候を迎え、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本連合会の活動及び運営に対しまして、格段のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 26 年度から、農林水産省が攻めの農業を進める戦略としている二つの柱、「産業政策」として強い農業を促進する農地中間管理事業と、「地域政策」として農村をみんなで守っていこうとする多面的機能支払交付金制度がスタートしました。

また、本年 6 月には、規制改革の視点から、農業協同組合、農業委員会、農業生産法人について、具体的議論を進めることが閣議決定されました。これから、いろいろな議論を踏まえ、改革が実行されるまで紆余曲折はあろうかと思いますが、担い手に農地を集約し、農業の成長産業化に向けた取り組みを進めようとする政府の強い決意の表れかと思えます。

土地改良法の改正議論は、今のところはないとのことですが、大阪の土地改良も、水路やため池、農道などの施設の整備や維持管理はもとより、地域住民と一緒に農地を守る活動や、農業体験を通じて地元小学校へ教育面で貢献するとか、太陽光発電など自然エネルギーの活用等、公に貢献する活動を積極的に進め、府民とともに、大阪らしい元氣な農空間の構築に取り組んでいくことが大切かと思えます。

日本も少子高齢化の時代となりました。日本が、これから長きにわたり、持続可能な社会の構築を図るために、みんなが一体となって、農業を強くすること、農村の地域社会をみんなで守っていくことが求められています。農業農村の基礎づくりを担う土地改良の仕事は、日本の国づくり、大阪の地域づくりにとって重要なものであります。そして、地域づくりを担うのは地域のひとりひとりが力を発揮する相互扶助の精神です。

合理化、経済第一の発想のみでは、地域社会は成り立ちません。そこでは、これらの仕組みにない、地域のことは地域の暮らしの中で培った相互扶助の心で支え合うことこそが、営々と伝えられてきたおおもとであります。おおもとを大切にこそ、健全な人が暮らす地域であり、そのことが農村社会の宝となるものでございます。

大阪の農業農村の更なる発展を期して、これからも土地改良・農空間整備の仕事に全力を尽くしてまいり所存でありますので、宜しく願います。結びに、会員諸団体のご発展と、皆様方のご健勝を祈念申し上げ、私の挨拶といたします。

大阪府環境農林水産部 部長挨拶



大阪府環境農林水産部
部長 石川 晴久

本年４月に環境農林水産部長となりました石川です。

大阪府土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様におかれましては、平素から土地改良施設の維持管理はもとより、農空間整備事業や遊休農地解消対策など、府政の推進にご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、大阪府では、「活気と魅力に満ちた農のある暮らしの実現」を目指し、農政分野の行動計画である「おおさか農政アクションプラン」に基づき、取り組みを進めているところです。

特に、大規模地震や集中豪雨等に備え、ため池の耐震診断や改修を計画的に進めるとともに、市町村で取り組まれている、“ため池ハザードマップ”作成への支援など、ハード、ソフト両面から減災に取り組んでいます。

本年度は、ため池の防災・減災対策をより一層効果的に進めるため、昨年、市町村、土地改良区の協力を得て実施した、ため池一斉点検や想定被害調査の結果を踏まえ、「(仮称)ため池総合減災アクションプラン」を策定してまいります。

一方、国においては、農業の構造改革を推進するため、平成２５年１２月に「農地中間管理事業の推進に関する法律」を制定し、担い手への農地集積や耕作放棄地の発生防止・解消の抜本的な強化を図っているところです。

府においても、本年５月、大阪府みどり公社を「農地中間管理機構」として指定し、農地の中間受け皿としての機能を発揮するなど、多様な担い手への農地の利用集積を一層進めているところです。

こうした施策の推進にあたっては、ため池・水路など農業用施設の適正管理に努めておられる土地改良区、市町村、並びに、これら会員を支援してこられた貴連合会の皆様と、これまで以上に連携を強めていくことが重要であると考えております。

府としては、大都市の強みを活かした、収益性ある、元気な農業・農空間づくりをめざしてまいりますので、今後より一層のご協力をお願いします。

平成 25 年度 第 3 回 監事会

日 時：平成 26 年 2 月 19 日(水) 午後 2 時 00 分

場 所：大阪木材会館 大阪府土地改良事業団体連合会 会議室

『議 案』

第 1 号議案 大阪府土地改良事業団体連合会会計規程の一部改正について

第 2 号議案「平成 25 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく承認について」

本会の平成 25 年度第 3 回監事会が、大阪府環境農林水産部農政室整備課中野課長補佐立会の下本会会議室で開催され、長野代表監事、長谷川監事、森脇監事が監査しました。

監査に先立ち、吉川会長が挨拶し、続いて事務局より、提案議案について詳細な説明がなされました。監事からは、これからの連合会の存続を考えた上での財政調整資金引当資金からの一時的取り崩しを廃止することなどの財政運営の健全化について意見が出され、事務局から今後も積極的な営業努力を重ね、健全な資金計画に取り組むことを述べて、提案議案は承認されました。

平成 25 年度 第 3 回 理事会

日 時：平成 26 年 2 月 26 日(水) 午後 2 時 00 分

場 所：ホテル大阪ベイタワー 5 階桜の間

『議 案』

第 1 号議案 大阪府土地改良事業団体連合会会計規則の一部改正について

第 2 号議案 平成 25 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく専決処分について

第 3 号議案 第 56 回通常総会提案議題の審議について

第 4 号議案 第 53 回土地改良功労者表彰審査について

本会定款第 24 条に基づく平成 25 年度第 3 回理事会が、理事本人出席 13 名、理事本人欠席 3 名(代理 2 名出席)のもと開催されました。また、大阪府から農政室整備課の長谷川課長、木内総括主査に出席いただきました。

第 2 号議案では、事務局から年度末までの執行見込みについて説明した後、「補正予算の専決処分」について、平成 26 年度から財政調整資金引当資産からの一時的取り崩しを廃止すること、それに伴い運営資金確保のため、25 年度補正において、財政調整資金引当資産への戻し額の計上を行わず流動資産預金として運用することなど、財政運営の健全化に取り組むことを述べて、原案どおり承認されました。

第 3 号議案、第 56 回通常総会提案議題の審議については、平成 26 年度から単年度当期収入が 0 となる予算編成を行うこととし、より一層、収入の確保、支出の削減に取り組むこととする当初予算編成方針について、事務局から説明後、原案通り承認されました。次に、第 4 号議案、第 53 回土地改良功労者表彰審査に入り、各支部から推薦された候補者について審議され、13 名の方が土地改良功労者として通常総会で表彰されることに決まりました。

第 56 回 本会通常総会開催

日 時：平成 26 年 3 月 25 日(火) 午後 1 時 30 分
場 所：ホテル大阪ベイタワー 4 階ベイタワーホール
出席会員数：126 団体（出席率：100%）



本会では第 56 回通常総会並びに第 53 回土地改良功労者表彰式を、3 月 25 日にホテル大阪ベイタワー 4 階「ベイタワーホール」において開催しました。

総会は吉川孝一会長の挨拶に引き続き、来賓の志田近畿農政局次長、浅田大阪府議会議長、中村大阪府環境農林水産部長より祝辞を頂いた後、ご臨席頂いた来賓の紹介と祝電の披露が行われました。



つづいて、土地改良区や農協等関係団体で指導的役割を果たされ、土地改良事業に功績を残されて退任された 13 名の方に、大阪府知事より知事感謝状と記念品を、又、永年土地改良事業の推進に功績のあった方 13 名に、吉川会長から土地改良功労者表彰状及び記念品の贈呈が行われました。



総会議事は、堺市陶器北土地改良区の田中理事長を議長に選出し、審議が進行しました。事務局より提案議題の説明後、第 1 号から第 9 号議案が満場一致で可決承認されました。第 9 号議案では、役員の補欠選任が行われ、理事 1 名が承認され、議事を終了しました。最後に若林副会長が閉会の挨拶を述べ総会を終了しました。



議 案

- 第1号議案：平成24年度事業報告及び収支決算報告並びに財務諸表の承認について
- 第2号議案：大阪府土地改良事業団体連合会会計規程の一部改正について
- 第3号議案：平成25年度一般会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について
- 第4号議案：平成26年度事業計画について
- 第5号議案：平成26年度経費の賦課及び徴収について
- 第6号議案：平成26年度一般会計収支予算について
- 第7号議案：平成26年度役員報酬について
- 第8号議案：平成26年度金銭預託金融機関並びにその運用方法について
- 第9号議案：役員の補欠選任について

大阪府知事感謝状受賞者

(順不同・前所属団体名・敬称略)

植 田 博 一	吹 田 市 釈 迦 ヶ 池 土 地 改 良 区
渡 邊 繁 治	豊 中 市 原 田 井 土 地 改 良 区
木 田 隆 幸	豊 中 市 利 倉 井 土 地 改 良 区
吉 原 一 男	池 田 市 秦 野 土 地 改 良 区
谷 口 武 治	四 條 畷 市 上 田 原 土 地 改 良 区
谷 口 良 隆	枚 方 市 穂 谷 土 地 改 良 区
東 野 操	東 大 阪 市 水 走 土 地 改 良 区
東 野 公 一	グ リ ー ン 大 阪 農 業 協 同 組 合
岡 田 芳 明	和 泉 市 横 山 土 地 改 良 区
宮 口 謙 二	岸 和 田 市 神 於 山 土 地 改 良 区
星 野 粂 昭	稲 倉 池 土 地 改 良 区
谷 俊 治	泉 南 市 男 里 土 地 改 良 区
伊 藤 淳 一	泉 南 郡 田 尻 町 土 地 改 良 区

第 53 回 土地改良功労者表彰者

(順不同・敬称略)

澤田 晃	茨木市春日地区土地改良区	理事長代行
野口 伊三雄	茨木市蔵垣内土地改良区	総括監事
寺田 明義	枚方市樟葉土地改良区	庶務理事
吉田 吟平	大東市奥の池土地改良区	理事
上田 武司	築留土地改良区	副理事長
平井 徳一	東大阪市加納土地改良区	事務職員
梅川 孝	河南町河南西部土地改良区	理事
井藤 絹代	松原市三宅町土地改良区	事務主任
小門 正	光明池土地改良区	事務局次長
小川 健三	堺市鉢ヶ峰土地改良区	副理事長
池宮 甚與茂	岸和田市久米田池土地改良区	理事長
奥野 慶忠	泉佐野市役所	農業委員会 事務局長
山本 行儀	大阪市住道土地改良区	監事



新役員について

平成 26 年 3 月 25 日(火)開催の全会第 56 回通常総会において、役員の新欠選任が行われ、理事として泉南支部 貝塚市木積土地改良区理事長の佃英男氏が就任されました。

平成 26 年度 役 員 名 簿

「理 事」

役 名	氏 名	所 属 団 体 名	役職名
会 長	吉 川 孝 一	神 安 土 地 改 良 区	理 事 長
副 会 長	若 林 主 治	光 明 池 土 地 改 良 区	理 事 長
副 会 長	多 田 利 喜	富 田 林 市	市 長
常 務 理 事	小 谷 正 浩	大阪府土地改良事業団体連合会	
理 事	田 中 稔	茨 木 市 春 日 地 区 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	谷 澤 成 一	能 勢 町 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	小 南 修 身	池 田 市	市 長
理 事	日 垣 光 男	枚 方 市 御 殿 山 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	乾 泰 三	枚 方 市 中 宮 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	中 田 直 良	築 留 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	西 田 正 明	東 大 阪 市 拾 六 個 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	仲 谷 義 一	富 田 林 市 喜 志 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	辻 宏 康	和 泉 市	市 長
理 事	勝 間 富 士 男	泉 佐 野 市 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	佃 英 男	貝 塚 市 木 積 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	松 下 茂	加 美 巽 長 瀬 土 地 改 良 区	理 事 長

「監 事」

代 表 監 事	長 野 政 行	青 地 井 手 口 土 地 改 良 区	理 事 長
監 事	長 谷 川 健	高 槻 市 東 部 土 地 改 良 区	理 事 長
監 事	森 脇 郭 亘	泉 南 郡 岬 町 深 日 南 池 土 地 改 良 区	理 事 長

第 56 回全国水土里ネット通常総会

平成26年3月25日（火）、東京都千代田区平河町の都市センターホテルで、各都道府県水土里ネットの関係者が出席して、全国土地改良事業団体連合会第56回通常総会が開催されました。

総会は、提出議案の平成24年度事業追加報告、同収支決算、平成25年度事業中間報告、同収入支出補正予算、並びに平成26年度事業計画、同収入支出予算などの審議が行われ、いずれも原案通り承認・可決されました。

第 55 回全国水土里ネット表彰式開催

第 55 回全国土地改良事業団体連合会通常総会に引き続き、第 55 回全国水土里ネット表彰式が東京都千代田区のシェンバツハ・サボーで開催されました。



表彰式には、各賞の受賞団体・受賞者をはじめ、来賓として林農林水産大臣、農村振興局長、農林水産省幹部、各都道府県の土地改良関係者約600名が参集し、農業農村の発展に尽力した功績を称えました。農林水産大臣表彰は、地域農業・農村の発展に寄与し、特に優秀な運営に努められている5土地改良区に。又全国水土里ネット会長表彰として、土地改良功労者表彰の金賞34地区、銀章58地区、銅賞23地区、個人表彰106名が受賞されました。また、平成25年度21世紀土地改良区創造運動大賞の表彰も執り行われ、大賞 2土地改良区、部門賞 4 土地改良区、さなえ賞 4土地改良区が受賞されました。

このうち大阪府からは次の団体・個人が受賞の栄に浴されました。

【団体表彰】

金 章	河南町河南西部土地改良区
銀 章	泉佐野市土地改良区

【個人表彰】

役員表彰	富田林市東条地区土地改良区理事長	道籬	宣彦氏
役員表彰	光明池土地改良区理事	南野	吉平氏
役員表彰	摂津市土木下水道部長	藤井	義己氏

【農業農村整備優良地区コンクール 農村振興整備部門】

全国水土里ネット会長賞 光明池、大野池地区（光明池土地改良区）



憲法施行記念式並びに表彰式



大阪府主催による憲法施行記念式並びに善行者、各界功労者・団体への憲法記念日知事表彰式が平成 26 年 5 月 7 日(水)、午前 10 時 30 分から大阪国際会議場(グランキューブ大阪)5 階メインホールに於いて、受賞者・来賓・関係者の方々が多数出席し開催されました。

本連合会から推薦した 2 名の方が、土地改良事業の推進並びに地域農業の振興に貢献されたことを高く評価され、知事表彰を受賞されました。

【知事表彰者氏名】

狭山池土地改良区
理事長 辻尾 宏氏

青地井手口土地改良区
理事長 長野 政行氏



平成 26 年 新春互礼会

新春恒例の大阪府土地改良事業団体連合会 新春互礼会が平成 26 年 1 月 10 日（金）、ホテル大阪ベイタワー 4 階「ベイタワーホール」において正午から、土地改良区理事長及び連合会役職員、又来賓として大阪府環境農林水産部の中村部長をはじめ大阪府農政室長、整備課長、各農と緑の総合事務所長など幹部職員や関係者など 131 名の出席のもと盛大に開催されました。



吉川会長の挨拶の後、来賓を代表して中村大阪府環境農林水産部長から祝辞を頂きました。

来賓紹介に続いて、大阪府松井知事、富田林市多田市長、全国土地改良事業団体連合会野中会長からの祝電が披露されました。

その後、辻和泉市長の乾杯の発声により懇談に入りました。

会場では、新しい年に向けての抱負、土地改良区が抱えている問題等様々な情報交換が行われ、会員間のコミュニケーションが図られ盛会の中、若林副会長の中締め挨拶により閉会となりました。



水・土・人を結び、
地域とともに歩みます



大阪府土地改良事業団体連合会

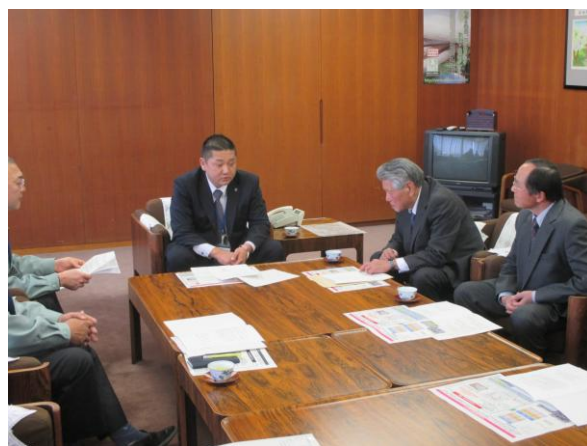
ため池総合減災に関する意見交換会

『ため池総合減災について要望書を提出』

“要望の趣旨”

- (1) 老朽ため池の改修
- (2) 耐震性の調査・診断・耐震対策工事の実施
- (3) 防災意識向上につながる、ため池ハザードマップ作成

平成 26 年 1 月 28 日（火）、ため池総合減災について、当会の小谷常務理事、勝間理事（泉南支部長）、古谷泉佐野市土地改良事業団体連絡協議会会長（泉佐野市長滝土地改良区理事長）が、泉佐野市役所を訪問し、泉佐野市千代松市長に、古谷会長から『ため池総合減災の推進について』の要望書を提出、ため池の安全対策について、意見交換しました。



※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

平成 26 年 2 月 3 日（月）ため池総合減災について、吉川会長、若林副会長、小谷常務理事、枚方市土地改良区連絡協議会の各土地改良区理事長、又、大阪府中部農と緑の総合事務所からは諸岡所長以下 4 名等、計 21 名が枚方市役所を訪問し、枚方市竹内脩市長に協議会の日垣光男会長より『ため池総合減災の推進について』の要望書を提出しました。



参加された理事長からは、土地改良の活動について、よりきめ細やかな支援を求める等活発な意見が出され、市長から、土地改良区の活動について、様々な意見をいただきました。

平成 25 年度大阪府水土里情報システム運用協議会開催



平成 26 年 3 月 25 日（火）午前 10 時 30 分より、平成 25 年度大阪府水土里情報システム運用協議会を、ホテル大阪ベイタワー 4 階金枝の間において開催しました。

加入団体 67 団体の内 34 団体が参加、水土里情報システムハードディスク（HDD）使用実績報告の回収及びその他提出資料依頼の他、下記の議題について承認をいただきました。

【議 題】

(1) 協議会規約に関する事項

- 第 1 号報告 協議会会員の追加について
- 第 1 号議案 協議会役員の改選について
- 第 2 号議案 大阪府水土里情報システム使用契約書の変更について
- 第 3 号議案 会員（利活用団体）の目標数の設定について
- 第 4 号議案 水土里情報システム運用・更新計画について

(2) 業務を執行するための基本方針に関する事項

- 第 2 号報告 会員のシステム整備状況（大土連受託）について
- 第 3 号報告 会員間の情報共有化状況について

(3) その他

出席会員からは、平成 26 年度、各自治体に向けて農地基本台帳の法定化や地図システムの整備が行われようとしているが、これらとの連携について意見を求められ、事務局から農地基本台帳の電子化については、府内の主だった 10 市町村に対し、先行している水土里情報システムの活用を訴えてきたところですが、連携には至っていないとの説明がありました。

最後に、豊中市都市基盤部中井主幹による閉会の挨拶では、「新たな政権の下、国土強靱化と農業体質強化を柱とする農業農村整備が始まり、平成22年度予算で3分の1に削減された農業農村整備予算が復元され、先送りされていた水利施設補修や遅れていた生産基盤整備が進むと期待されています。また、土地改良区では、電気料金の値上げ、渇水時や高温時の用水対策などで負担が増加傾向にあり、管理運営機能の強化が重要な課題となっています。このような状況に効果的に応用できる水土里情報システムは行政機関や関係団体等が共同で利用し、高い公共性を持つシステムとして運用する段階に来ていると考えます。」との発言がありました。

土地改良区の事務の合理化の推進

■水土里情報システムを活用し、土地改良法に基づく施設管理図書の整備 水土里情報システム画面事例（泉佐野市上之郷土地改良区）

現行HDD配布システムの画面
（農地に地番のみが表示されている）



現行HDDに属性情報を追加した画面
（農地属性情報に個人情報を入力すれば
地番・所有者が表示される）



土地改良施設管理図面として利用（施設の状況写真や工事の概要等をハイパーリンク）

農業用施設管理図面では…水路の規模,管理者,設置年度,改修履歴,工事規模等の情報が入力可能

下図は道路と水路の路線名、農地の筆番号を表示したもの。

（枚方市御殿山土地改良区）



第 8 回 大阪府農空間保全地域協議会総会

農地・水・保全管理支払交付金事業の実施主体である「大阪府農空間保全地域協議会」の第8回通常総会が、平成26年5月13日（火）に大阪府庁咲洲庁舎23階中会議室で午後2時から開催されました。

総会は、小谷農空間保全地域協議会長の挨拶の後、会長が議長となり議事にはいりました。会員数11団体に対し代理出席を含めて10団体が出席し、下記議案について審議されました。

（議 案）

- ・ 第1号議案「大阪府農空間保全地域協議会規約の一部改正について」
- ・ 第2号議案「平成25年度事業報告及び一般会計収支決算について」
- ・ 第3号議案「平成26年度事業計画及び一般会計収支予算について」



農林水産省では平成26年度から、農地の有する多面的機能の発揮の観点から、農地・水保全管理支払交付金を制度拡充し、多面的機能支払交付金制度へと移行されました

- ① 農地維持支払の創設
- ② 資源向上支払（組替）

であり、協議会においても、多面的機能支払に取り組むべく活発的な論議がおこなわれました。

平成 26 年度 第 1 回技術力向上事業研修会



平成26年度第1回技術力向上事業研修会が平成26年6月25日(水)14時から、当会6階大会議室において110名の参加の下開催されました。

本会小谷常務理事による開会挨拶の後、岸和田市久米田池土地改良区事務局長 西出 悟様より「土地改良区の組織活性化への取り組み」について講演いただきました。

続いて(一財)大阪府みどり公社 笠原事務局次長から「農地中間管理事業について」、講演をいただき、最後にテラル株式会社大阪支店アクアシステム技術グループの庄子亮様から「井戸とポンプの基礎知識とメンテナンス」について講演をいただき、盛会の内に研修会は閉会いたしました。 次回(第2回目)は10月を予定しています。



岸和田丘陵土地改良区が設立されました

平成26年6月8日(日)、岸和田丘陵土地改良区の設立総会が、JAいずみの営農総合センター2階会議室において開催されました。



“土地改良区の概要”

岸和田市では、平成22年に「岸和田市丘陵地区整備計画基本構想」に基づき、地区全体(154ha)を「都市的整備エリア」、「農的整備エリア」、「自然保全エリア」と区分し、「都市」、「農」、そして「自然」が調和する魅力あるまちづくりを進めることとしました。

そのため地区内の土地を、地権者の土地利用意向に応じて、それぞれのエリアへと再配分する必要がありました。その中で土地所有者に租税等の過大な負担がかからない方法として検討されたのが農業振興地域の整備に関する法律による交換分合です。当連合会も専門的なアドバイスや技術的支援という形で深く関与しております。

市は、土地所有者への意向調査を地道に繰り返し、平成25年度6月に農振法による交換分合が完了しました。今後は、「農的整備エリア」を選択された農業への強い意欲を持つ組合員85名で構成する、岸和田丘陵土地改良区が中心となって府営農村総合整備事業「岸和田丘陵地区」の推進に取り組んでいくこととなります。また、府営事業エリア内では、(一財)大阪府みどり公社による農地中間管理事業の実施が予定されており、法人の農業参入も含めて規模拡大農家等を集積することを通じて、力強い岸和田農業の実施に向けた取り組みが進められます。



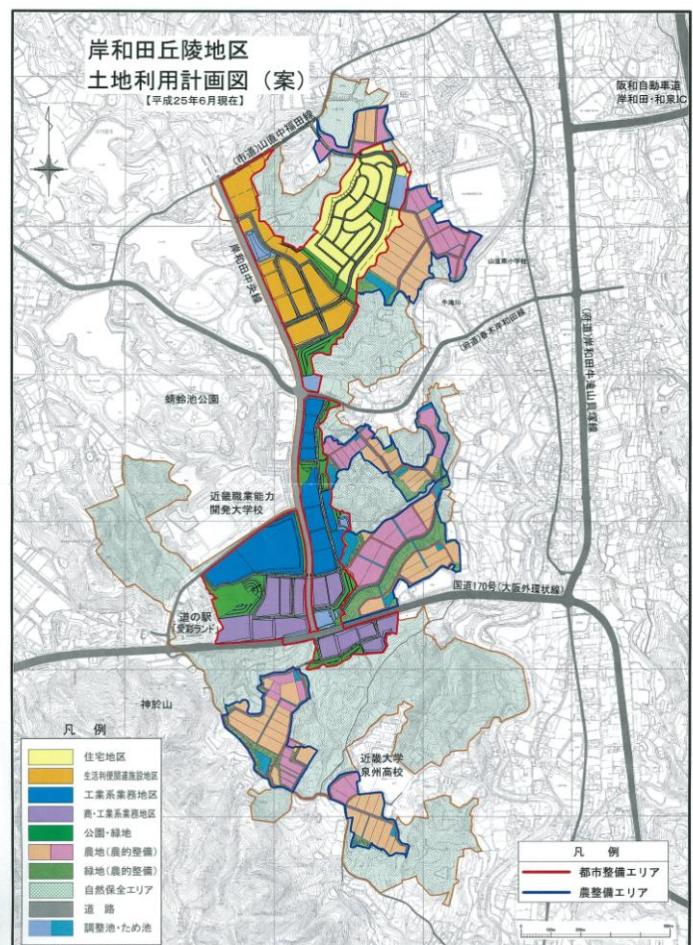
又、平成 26 年 6 月 29 日（日）、岸和田市丘陵地区整備事業着工記念式典が、近畿職業能力開発大学校体育館にて開催され、岸和田市信貴市長を初め、大阪府小河副知事、衆議院議員、府議会議員、市議会議員、地元町会、水利組合、学識経験者、産業団体、関係団体等から多数の来賓が出席され、丘陵地区整備事業の着工をお祝いしました。

“農整備事業の概要”

地区面積：34.1ha

整備期間：平成 25 年～平成 31 年

“特産品”



大阪府の農空間整備事業の概要と予算

■平成 26 年度予算

- ・経済対策の主旨を踏まえつつ、H25 補正予算を活用し、安全・安心や強い農業づくりの取組を推進
- ・H25 補正予算とH26 当初予算を併せて、各事業の早期の効果発現に努める。

H26 年度予算（実質）	28.7 億円
内訳：H25 補正	8.5 億円
H26 当初	20.2 億円

《主な取組内容》

●国土強靱化

◇ため池総合減災の取組み（15.7億円）

決壊時に下流への影響が大きい“水防ため池”を対象に、『防災』としてのハード対策はもとより、『逃げる』『凌ぐ』といった観点からソフト対策を講じ、総合的な減災を進める。

- ・ため池耐震性調査・診断事業：黒石大池（和泉市）など新規着手 57 箇所
- ・ため池ハザードマップ作成支援事業：永寿池（貝塚市）など新規着手 32 箇所
- ・ため池の耐震対策及び老朽改修：東池尻新池（大阪狭山市）など 16 地区

◇農業用施設を活用した豪雨対策（5.1億円）

老朽化した農業水路等を改修・更新し、都市部における浸水被害の防止を図り、安全なまちづくりを推進

- ・農業用水路改修の促進：玉串川（八尾市）など 4 地区
- ・農業用排水機場施設の更新：大冠排水機場（高槻市）

●攻めの農林水産業づくり

◇営農環境改善に向けた農空間の整備（7.9億円）

強い農業づくりや小・中規模農家の育成、多様な農への参画のベースとなる営農環境改善のための整備を推進

- ・農業生産基盤の整備：岸和田丘陵地区（岸和田市）
岩湧地区（河内長野市）など 12 地区

支部協議会だより

各支部協議会の審議案件について、支部協議会資料に基づき報告します。

三島支部

平成 26 年 2 月 25 日（火）午後 1 時 45 分から、神安土地改良区大会議室において「平成 25 年度第 2 回三島支部協議会」が、会員総数 17 会員中 10 会員（他に委任状 7 会員）が出席して開催されました。

（審 議）議案第 3 号 本会役員（理事）の補欠選任に伴う銓衡委員候補者の推薦について

議案第 4 号 平成 26 年度支部会計収支予算書（案）

議案第 5 号 平成 26 年度事業計画（案）

＊ 26 年度の支部収支予算額：2,629,000 円

協議会終了後、土地改良相談所を開設し、提示された相談内容について闊達な意見交換が行われました。

豊能支部

平成 26 年 5 月 30 日（金）午後 2 時 30 分から、池田市合同庁舎 6 階第 3 会議室において支部協議会が開催されました。

- （議 事） 報告第 1 号 顧問及び参与の委嘱について
議案第 1 号 平成 25 年度事業報告及び収支決算の承認について
議案第 2 号 平成 26 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

＊ 26 年度の支部収支予算額 ： 415,000 円

当会からは、小谷常務理事が出席し、当会事業の概要や土地改良区の事務の合理化推進について説明を行いました。

北河内支部

平成 26 年 2 月 17 日（月）午後 2 時から、枚方市役所別館 4 階第 2 委員会室において「平成 25 年度北河内支部協議会」が開催されました。

- （議 事） 議案第 1 号 平成 25 年度第 2 回支部事務担当者会議について（報告）
議案第 2 号 銓衡委員候補の推薦について
議案第 3 号 土地改良功労者の推薦（承認）
議案第 4 号 知事感謝状贈呈者（報告）
議案第 5 号 その他

当会からは、小谷常務理事が出席し、大阪の土地改良事業を取り巻く情勢について説明を行いました。

中河内支部

平成 26 年 5 月 15 日（木）午後 3 時から、枚方市市民会館第 3 集会室において「平成 26 年度北河内支部協議会」が開催されました。

- （議 事） 報告第 1 号 平成 25 年度事業報告について
報告第 2 号 平成 25 年度収入支出決算報告について
報告第 3 号 平成 25 年度監査報告について
議案第 1 号 平成 26 年度事業計画（案）について
議案第 2 号 平成 26 年度収入支出予算（案）について

＊ 26 年度の支部収支予算額 ： 328,025 円

中河内支部

平成 26 年 1 月 29 日（水）午後 12 時 15 分から、中河内支部協議会が視察研修を兼ねて大阪府泉大津市 三幸苑会議室において開催されました。

- (議 事) 報告第 1 号 平成 24 年度事業報告について
報告第 2 号 平成 24 年度監査報告について
報告第 3 号 平成 24 年度収支報告について
議案第 1 号 平成 26 年度事業計画 (案) について
議案第 2 号 平成 26 年度収支予算 (案) について
議案第 3 号 銓衡委員の選任について

＊ 26 年度の支部収支予算額 : 1,900,000 円

当会からは、小谷常務理事が出席いたしました。

南河内支部

平成 26 年 2 月 4 日 (火) 午前 11 時から、富田林市民会館 1 階会議室 1 において「平成 25 年度南河内支部協議会」が、総数 14 団体中 13 団体が出席して開催されました。

- (議 事) 報告第 1 号 平成 24 年度運営報告及び収支決算報告並びに監査報告について
議案第 1 号 平成 26 年度支部運営計画及び収支予算案について
議案第 2 号 大阪府土地改良事業団体連合会役員補欠選任に伴う銓衡委員候補者の推薦について

＊ 26 年度の支部収支予算額 : 1,160,000 円

当会からは、小谷常務理事が出席し、農地中間管理機構や日本型直接支払制度の概要等について説明を行いました。

泉北支部

平成 26 年 2 月 17 日 (月) 午前 10 時 30 分から、光明池土地改良区会議室において「泉北支部協議会」が、総数 12 団体中 8 団体が出席して開催されました。

- (議 事) 監 査 報 告
第 1 号議案 平成 24 年度支部運営報告並びに収支決算承認について
第 2 号議案 平成 26 年度支部運営計画並びに収支予算について
第 3 号議案 大阪府土地改良事業団体連合会役員の補欠選任に伴う銓衡委員の推薦について

＊ 26 年度の支部収支予算額 : 2,001,000 円

当会からは、小谷常務理事が出席し、農地中間管理機構や日本型直接支払制度の概要等について説明を行いました。

泉南支部

平成 26 年 3 月 4 日 (火) 午前 11 時 00 分から、泉佐野市立文化会館 (エブノ泉の森ホール) 2 階大会議室において「平成 25 年度泉南支部協議会」が、開催されました。

- (議 案) 議案第 1 号 平成 24 年度事業執行並びに決算及び監査報告について
議案第 2 号 平成 26 年度事業執行計画並びに予算について
議案第 3 号 大土連泉南支部役員の選任について
議案第 4 号 大土連役員及び銓衡委員の推薦について
報告第 1 号 泉南支部運営委員会の報告について
報告第 2 号 平成 25 年度事業執行状況並びに決算見込みについて

＊ 26 年度の支部収支予算額 : 1,600,000 円

当会からは、小谷常務理事が出席し、当会の今後の事業についての説明を行いました。

大阪支部

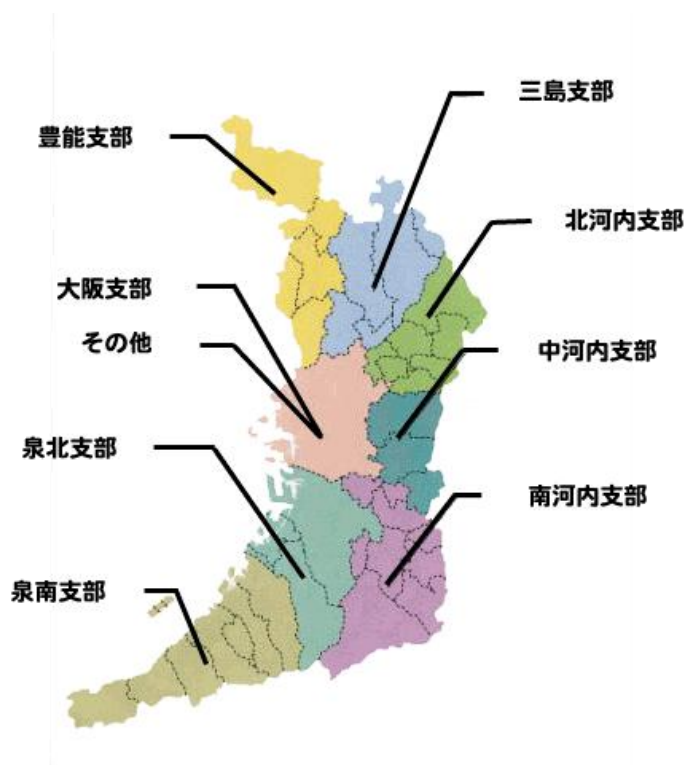
平成 26 年 4 月 24 日 (木) 午後 5 時 30 分から、天王寺天王殿において「第 63 回通常総会」が開催されました。

- (議 案) 議案第 1 号 平成 25 年度事業執行並びに収支決算報告について
監査報告
議案第 2 号 平成 26 年度会員割賦課金について
議案第 3 号 平成 26 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) について

＊ 26 年度の支部収支予算額 : 796,140 円

当会からは、小谷常務理事が出席し、当会の今後の事業についての説明を行いました。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※



・会員数／127 団体 (平成 26 年 7 月現在)

土地改良区理事長の就任・退任

東大阪市加納土地改良区 [退任] 三宅 喬 理事長 [就任] 中村伊三信 理事長 (H26.4.1)
 貝塚市木積土地改良区 [退任] 河瀬周治郎 理事長 [就任] 佃 英男 理事長 (H26.4.1)
 大阪市住道土地改良区 [退任] 藤井 昌司 理事長 [就任] 榊井 孝夫 理事長 (H26.4.1)
 豊中市原田井土地改良区 [退任] 川上 秀雄 理事長 [就任] 渡邊 義明 理事長 (H26.5.6)
 富田林市東条地区土地改良区 [退任] 道簾 宣彦 理事長 [就任] 梅澤 陽二 理事長 (H26.5.21)
 岸和田丘陵土地改良区 [就任] 松本 純治 理事長 (H26.6.8)

理事長が就退任された場合は、当連合会にもご連絡ください。

平成 26 年度 支部担当者一覧

支 部	支 部 長	担 当 者	郵便番号	事 務 所 所 在 地	電話番号
					F A X
三 島	吉川 孝一	参事兼 総務課長 長瀬 修司	567-0829	茨木市双葉町 12-22 神安土地改良区 nagase@shin-an.org	072-634-2551 072-635-9973
豊 能	谷澤 成一	事務局長 森村 保	563-0341	豊能郡能勢町宿野 28 能勢町役場内 能勢町土地改良区 nosetoti@muse.ocn.ne.jp	072-734-2175 (411) 072-734-2459
北河内	日垣 光男	課長代理 里 俊明	573-8666	枚方市大垣内町 2-1-20 枚方市 地域振興部 農政課 nousei@city.hirakata.osaka.jp	072-841-1221 072-861-2056
中河内	中田 直良	事務局長 仲谷 正幸	582-0007	柏原市上市 2-7-32 築留土地改良区 tsukidome@ec1.technowave.ne.jp	0729-72-0761 0729-72-0762
南河内	仲谷 義一	副理事長 澤田 光男	584-0012	富田林市栗ヶ池町 2969-5 富田林市市民会館内 富田林喜志土地改良区	0721-25-1358 0721-25-1358
泉 北	若林 主治	総務課係長 中野 尚則	594-0004	和泉市王子町 1020-1 光明池土地改良区 nakano@koumyouike.org	0725-41-0214 0725-41-2005
泉 南	勝間富士男	主任 橋野 美帆	598-8550	泉佐野市市場東 1-295-3 泉佐野市 生活産業部 農林水産課 nousui@city.izumisano.lg.jp	072-463-1212 072-464-9314
大 阪	松下 茂	事務局長 瀧田 昇三	547-0001	大阪市平野区加美北 1-10-12 加美翼長瀬土地改良区	06-6758-0742 06-6758-0742

今後の行事予定

7 月	施策提案・要望活動 平成 26 年度 換地業務実務研修
8 月	平成 26 年度 日本の経済・農業・林業を語る講演会
10 月	第 2 回 技術力向上事業研修 第 37 回 全国土地改良大会（10 月 29 日～31 日）
11 月	平成 26 年度 中間決算監査・第 2 回監事会・第 2 回 理事会 平成 26 年度土地改良区基盤強化事業会計コース研修会
12 月	第 3 回 技術力向上事業研修
1 月	新春互礼会

第 37 回全国土地改良大会は山梨県で開催されます。

第 37 回全国土地改良大会は、「かけがえのない農業を次世代へ水土里育む土地改良」をテーマに山梨県で開催されます。

この大会は、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に会し、新たな農業の展開方向に即して、改めて農業農村整備の使命を再認識し、我々関係者の総力を挙げて我が国の農業・農村をさらに発展させることを目的として開催するものです。

農業に大切な水・土・里を守り育てていくことを『富士の国やまなし』から発信します。

水土里ネット山梨
ホームページより

行程等の詳細につきましては、8 月初旬に当会よりご案内いたします。

一般財団法人 大阪府みどり公社からのお知らせ

一般財団法人 大阪府みどり公社がお手伝いします！

農地中間管理事業で安心な農地の貸し借りをしませんか

農地中間管理事業とは

農地中間管理機構（大阪府みどり公社）が、農用地等の貸付を希望する出し手から農地を借り受け、農業経営の効率化や規模拡大を希望する受け手（担い手農家、企業等）に貸し付ける制度です。農地中間管理機構は、農地の中間的受け皿となる組織で、大阪府では、みどり公社が担います。

なお、事業の実施区域は、農業振興地域に限られます。

受け手の公募

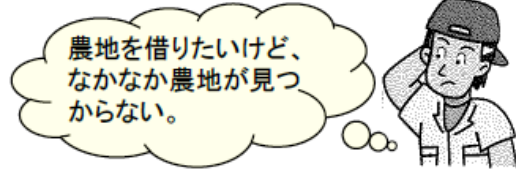
みどり公社が借り受けた農用地の借り受け希望者は、公募し公表することになっています。農用地の借り受けを希望される方は、みどり公社が募集する公募に応募し、登録していただく必要があります。

農地中間管理事業のイメージ



貸付希望者（出し手）

自分では耕作や農地の
管理が難しくなってきた。
誰かに農地を
貸そうかな。



借受希望者（受け手）

農地を借りたいけど、
なかなか農地が見つ
からない。

- ・公的な機関に貸し出すから安心。
- ・農地を貸しても、期限がくれば返ってくる。離作料はかからない。
- ・近隣に借り手がないとき、幅広く受け手を探すことができる。

- ・まとまった農地を確保しやすい。
- ・土地勘のない地域への参入も検討できる。
- ・出し手が複数いても、公社との交渉で済む。
- ・借入期間中は、原則中途解約はないため、安心して耕作できる。

借受け
農地中間管理権の取得

公募に応募

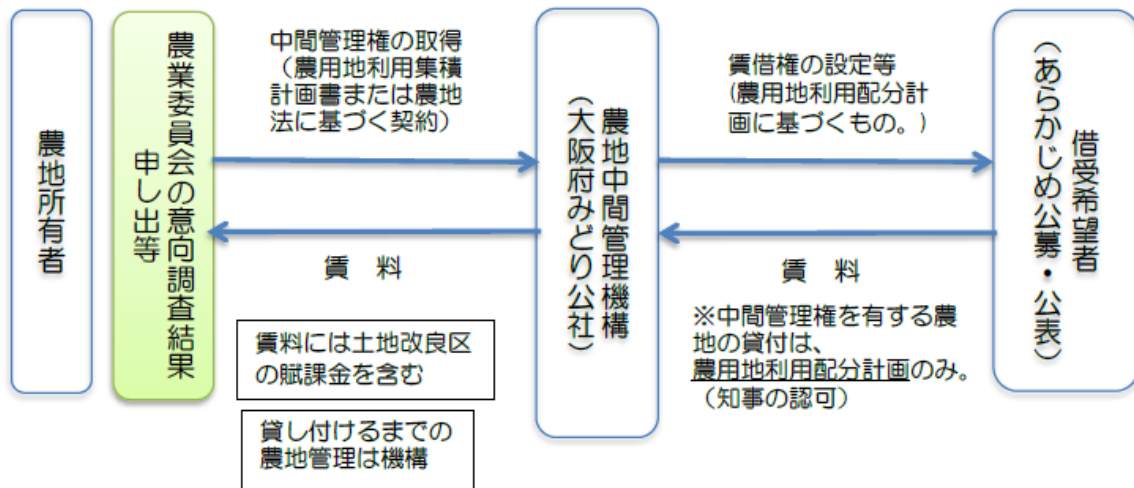
貸付け
農用地利用配分計画を
大阪府知事が認可

農地中間管理機構
(大阪府みどり公社)

連携・協力

市町村
市町村農業委員会
など

機構による農地の貸付概要



権利設定までの流れ

- 1 ひと（借受希望者）
公社は、定期的に（原則年1回）、地域ごとに借受希望者を募集（公募）し、借受希望者リストとしてまとめ、公表します。
- 2 農地
農業委員会の遊休農地所有者に対する意向調査結果や農地所有者からの申出により、公社が農地を借り受けます。（借受には一定のルールがあります。要件が整えば集積協力金の対象となります）
- 3 公社は、貸付先決定ルールに基づき、借受希望者リストから受け手を選定し、市町村と調整したうえで、農用地利用配分計画を決定し、府へ認可申請します。
- 4 配分計画を府が認可し、公告することで、借受希望者（受け手）へ権利が移動します。

公社がお借りする農地

- ◆中間管理権を取得する農用地等の基準
 - （1）農用地の利用の効率化及び高度化の促進に資するもの
 - （2）農用地としての利用が著しく困難でないこと
 - （3）募集の状況から農用地等を貸し付ける可能性が著しく低い農用地でないこと
- ◆農地中間管理権の取得方法
農地貸借の期間は原則10年以上とし、農地中間管理権の取得には、農地利用集積計画書あるいは農地法による貸借契約書を締結する
- ◆契約解除
中間管理権の取得後2年を経過しても貸付見込みがない場合は、貸借を解除します。

農地の出し手への支援（機構集積協力金）

- ◆地域に対する支援（地域集積協力金）
地域における機構への貸付が一定割合を超えていること
例 2割以上5割未満 2.0万円/10a
- ◆出し手に対する支援（経営転換協力金）
機構に貸し付けることにより経営転換やリタイアする農業者
農地が機構から受け手に貸し付けられることが必要です。
例 0.5ha以下：30万円/戸
- ◆その他、出し手に対する支援として機構の借受農地に隣接する農地を機構に貸付た所有者に対する支援もあります（耕作者集積協力金）

農業振興地域外では、出し手さんと借り手さんの相対契約となります。
貸借の利用調整等は、大阪府、市町村と連携してお手伝いします。

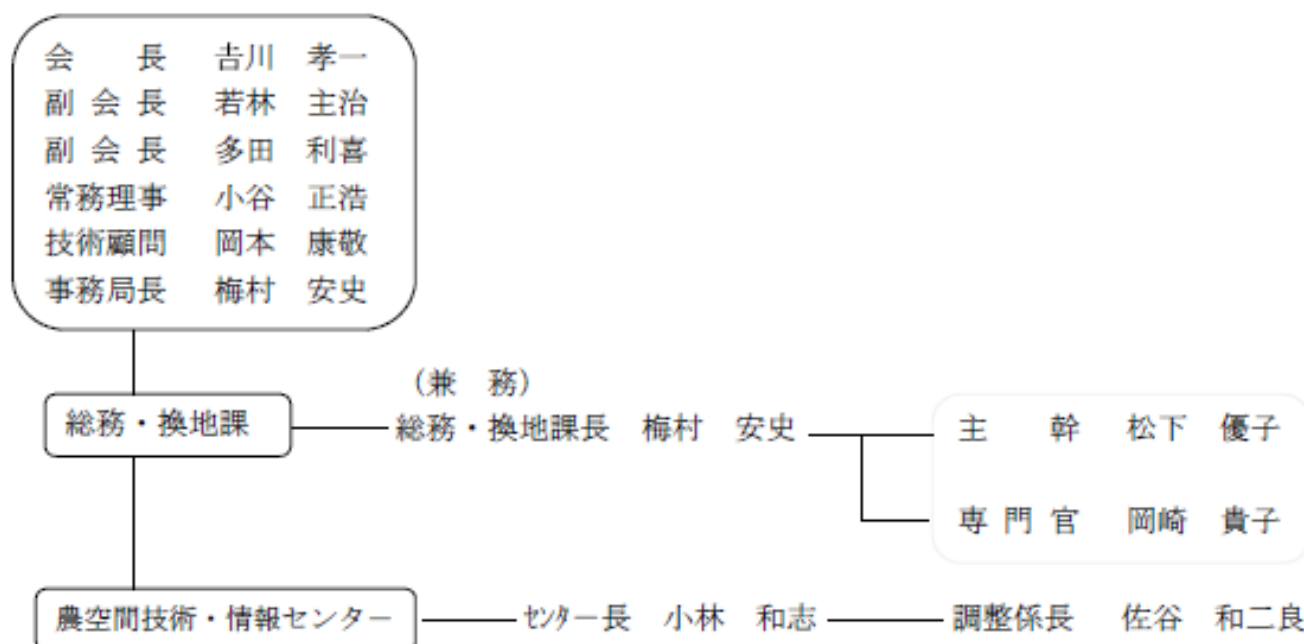
一般財団法人 大阪府みどり公社（農地中間管理機構）

〒541-0054
大阪市中央区南本町二丁目1番8号
（一財）大阪府みどり公社 農政チーム
TEL (06) 6266-8916
（業務時間：平日9:00～17:30、土日祝日は休み）

*アクセス
地下鉄（堺筋線・中央線）
堺筋本町駅9番、14番出入口よりすぐ



大阪府土地改良事業団体連合会組織表



土 地 改 良 相 談

当連合会では、会員の方々が行う土地改良事業や土地改良区運営に関する事項について定期的に窓口を開設し、相談をお受けしています。

窓口開設日：毎月 5 日・20 日（休日の場合はそれぞれ開設日以降の直近の平日）

“よくある相談事例”

- ・土地改良事業に関する苦情・紛争についての相談
- ・土地改良事業計画の作成や、工事実施に関する相談
- ・事業主体の組織運営上に関する相談
- ・土地改良施設の管理に関する相談
- ・農業水利に関する相談
- ・土地改良法令に関する相談
- ・換地処分、その他農用地集団化に関する相談

尚、急を要するご相談や、弁護士や公認会計士等専門的アドバイスが必要な場合のご相談も随時お受けいたしておりますので、お気軽にご相談下さい。

新製品

バルブ開閉時の不満をすべて解消！

12V・100V モーター式 ポータブルバルブ開閉機

SILENT POWER
サイレントパワ MB950



SILENT! 低騒音で夜間や住宅地でも安心。
動力源にモーターを採用し低騒音を実現。住宅隣接地や夜間作業でも安心です。

モーター式
エンジン不要!

SPEEDY! ボタン一つで簡単・安全・スピーディ。



ポータブル
持ち運びカンタン!

バルブ開閉作業を、手元操作ボックスのボタン一つで安全且つ簡単に行き、作業を一人ですることも可能です。

POWERFUL! 静かなのにハイパワートルク。



12V・100V
特別に高価不要!

インバーター式・トルクモーターの採用により、12V・100V電源でも最大・トルク950N・mを発揮します。

車の12V電源を動力源にして本体を敷せたままで作業可能です。

有限会社エム・ケー・ケ

<http://tec-mkk.com>

本社・工場 〒569-0831 大阪府高槻市南橋北3-27-2 TEL:072-678-1627 FAX:072-678-1632 e-mail:info@tec-mkk.com

旅のことなら JTB 総合提携店(株)トラベルフューチャーへ！

私たちが皆さまのいろんな旅をサポートさせていただきます。

- ① JTB の旅行パンフレット OK！
- ② 会社の慰安旅行のご依頼 OK！
- ③ ご出張の手配 OK！
- ④ 子供会や老人会等のグループ旅行 OK！
- ⑤ 新幹線のチケットだけ飛行機のチケットだけでももちろん OK！

出来る限り全力でお手伝い致します。

〒599-8114 大阪府堺市東区日置荘西町 2-3-2
TEL 072-287-2490 FAX 072-287-2492

耕和エンジニアリング(株)

○各種水門設計施工・メンテナンス

○Y J 装置（水質浄化システム）大阪地区代理店

(Y J 装置：マイクロバブル発生装置)

- ・底層 DO 改善効果
- ・カビ臭抑制効果
- ・クロロフィル a の改善効果

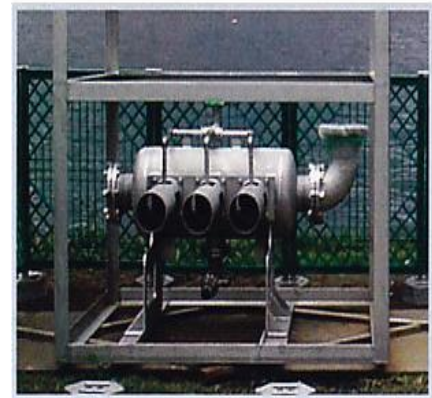
$$\overline{7} \ 5 \ 9 \ 9 - 8 \ 2 \ 5 \ 4$$

住所：堺市中区伏尾155番地

電話：072-270-7767

攜帶：090-3356-3573

FAX : 0 7 2 - 2 7 0 - 9 5 5 9



マイクロバブル発生装置

水土里ネット大阪 事務所案内



地下鉄長堀鶴見緑地線・千日前線「西長堀」駅 ①番出口へ・・・東へ徒歩3分
車で来会の場合、駐車場の確認が必要です。 事前に事務局へご連絡下さい。